



# とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2416



山鳩の水飲み場 提供：石毛正明会員

第2416回 例会 令和4年9月13日

\*\*\*\*\*

点 鐘 … 石毛 園子 会長  
 ロータリーソング … 我等 の 生 業  
 来訪ロータリアン紹介  
 … 親睦活動・家族委員会  
 会 長 挨 拶 … 石毛 園子 会長  
 御 祝 披 露 … 石毛 園子 会長  
 誕 生 祝 … なし  
 結婚記念日 … 飯田 貴之 会員(9月11日)  
 入会記念日 … なし

幹 事 報 告 … 飯田 貴之 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓 話

「地域おこし協力隊について」  
 銚子市地域おこし協力隊 望月 瑛司 氏

出 席 報 告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム (令和4年9月20日)  
 \*\*\*\*\*

卓 話

「消費税のインボイス制度について」  
 銚子税務署 副署長 邨瀬 貴之 氏

第3回定例理事会 (例会終了後)

お食事「大新」



## IMAGINE ROTARY

### イマジン ローターリー

2022-2023 年度 R I 会長 ジェニファー E. ジョーンズ



**四つのテスト**

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第2415回例会(令和4年9月6日)

**会長挨拶**

石毛 園子

本日は、先週に引き続き米山記念奨学会と米山学友会についてお話いたします。

米山学友会は、元奨学生が大学等を卒業後に入会する同窓会組織です。国内に33と海外に9(台湾・韓国・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・ミャンマー)の計42があります。

米山学友のうちロータリアンになった方は、事務局把握分で257人になり米山学友が中心となって発足したクラブも5つあります。また、多くの学友たちが日本や海外で活躍しています。そして、米山学友会のメンバーは、地区における米山記念奨学生のオリエンテーションでのスピーチや学友会単独の活動も行われています。国内外での活動については「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」にその一部が掲載されていますので、ご覧いただきたいと思ひます。

今年度当地区では、奉仕プロジェクト統括委員会の中に青少年奉仕・地区学友会委員会が組織されており、米山記念奨学生・学友だけでなくロータリー財団奨学生・学友たちとロータリアンの連携を図り地域社会における奉仕活動を行っていかうとするものです。今年度当クラブでも、元奨学生を迎えて例会が開催できればと考えています。お楽しみに。

最後に、今世界ではロシアによるウクライナ侵攻やアジアにおける緊張状態が続いています。この様な時だからこそ、米山梅吉翁の「平和日本を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与する」という強い願いを胸に、この活動を支援していきたいと思ひます。

**幹事報告**

- 1・ガバナー事務所より
  - ・奉仕プロジェクトセミナー資料
  - ・財団室NEWS 2022年9月号
  - ・標準ロータリークラブ定款2022年7月改訂版のお知らせ
  - ・2022-23年度財団セミナーZOOM参加者ご案内・ハン

ドブック

- ・2022年9月 基本的教育と識字率向上月間 | リソースのご案内
- ・『ロータリーの友』創刊70周年 俳句コンテスト開催のご案内
- ・【世界ポリオデー】フォトコンテストのご案内
- ・プロジェクトチラシご提出のお願いと提出期限の延長について
- ・ロータリー文庫 決算報告・予算書の件
- ・【2750地区より】世界ポリオデー2022 ポリオ根絶啓蒙動画 素材ご提供のお願い
- ・地区大会決議委員会の今後について 受領
- 2・千葉科学大学おうえん協議会より「プロジェクト関係危機購入支援贈呈セレモニー」の開催について 受領
- 3・千葉科学大学RACより2790地区ローターアクトクラブ第2回会長幹事会 受領
- 4・銚子市交通安全都市推進協議会より令和4年秋の全国交通安全運動の実施について 受領
- 5・銚子地区保護司会より広報誌“うみなり”の送付について 受領
- 6・例会変更のお知らせ八日市場RCより9/13(火)→9/15(木) 成田空港南RCとの合同例会 受領
- ☆活動計画書受領 銚子RC
- ☆会報受領 銚子RC

**卓話**

「コロナ 私の場合」

銚子ロータリークラブ 寺内 忠正

今年の3/12に、オミクロン株と思われるコロナ感染となり、その時に経験した事をお話しします。

結論から言いますと、倦怠感は大分あったものの、熱も出ず、軽症で済みました。

途中、リンパ腺→扁桃腺と腫れましたが



3月10日 22:00頃 帰宅  
3月11日 東京出張

3月12日 朝ホテルで調子悪かった為、もしかしてと思い鎮痛消炎剤飲んで、当日予定すべてキャンセル。14:00頃、銚子着、車で持っていた抗原検査キットで陽性反応。そのまま島田病院発熱外来へ抗原検査陽性 感染確定。PCRなし、酸素飽和度 94%SpO2



そのまま家に帰ると家族が濃厚接触者になる恐れがある為、車中泊

3月13日 9:30頃 保健所から連絡。電話に出たのが知り合いだった為か、話が早く、状況を説明し、50才以上と酸素飽和度 94 だった為、14:00 位にパルスオキシメーターが保健所から届き、保健所に報告 97。ホテル療養決定。酸素飽和度が低いのと 50 歳以上ではホテル療養ではなく入院だそうです。

18:00 位に県の対策室から 14 日 14:00~15:00 に成田のゲートウェイホテルに入所指示がありました。工場長に連絡、PC と抗原検査キットを外に出しといてと連絡、取りに行きました。

準備は家族に必要そうなもの出しといてもらって準備。自宅横で車中泊なのでトイレは部屋から出ないように連絡してアルコールしながら家で。

発症する前からは誰にも接触してないので濃厚接触者なし。

3月14日 12:00頃ホテルへ出発コール、到着時に到着コール 14:00頃入所

私は熱もなく軽症だった為、自分で車運転していましたが、自分で行けない人は保健所職員が送って行ってくれるそうです。出所後のお迎えは無いそうで自力だそうです。

入所すると、朝夕の検温、酸素濃度計の測定、症状のチェックがあり、それを毎朝係の医師からホテルの電話で連絡くるので、報告、症状の対応で薬を頼んだりします。ちなみに薬はその日の夕食時に部屋の番号が書かれていますので、弁当と一緒に持っていきます。私は2回ほど咳と抗生物質お願いしました。医師は交替で24時間体制だそうです。たまたま旭中央病院に勤務していた先生でちょっとお話した時に聞きました。入所時に持って行ったものです。

持って行ったもの

着替え・パソコン(仕事道具)・体温計・抗原検査キット(自分で実験用)・酸素缶(当時呼吸が苦しくなると聞いていたので、車中泊時に一応買った)・バスタ

オル、タオル(ホテルでは各1枚のみ支給)・本 3冊・簡易加湿器・充電器・コーヒー 3本(もつともつてけばよかった)・コーラ 2本・水 5本・ゼリー 2個・カップ麺 2個・お菓子いっぱい

持っていけばよかったと思ったもの。

・うがい薬(喉は痛かった)・入浴剤(気分転換になりそう)

- ・入所1日目はリスクで忙殺され
- ・滞在中は熱こそなかったが、倦怠感とあれもこれも(焦り?)で結局仕事にならなかった。
- ・倦怠感は寝ていればかなり楽だったし、本読むなら仕事と思ってたので本は全然読まなかった。テレビとyoutubeとネットフリ
- ・ワクチンのおかげ?軽症だったからとも普通の風邪とかインフルとはやはり違う、熱がないのに気が付いたらリンパが腫れてたり、経験上でも、理由がわからず症状が出たのでやはりコロナは違うなと感じた。
- ・弁当の容器などゴミは部屋から出ていい時間に袋にまとめてエレベータ前の感染性廃棄物の黒い箱に入れる。
- ・入所者は同フロアに最初12人くらい(弁当の数でわかった)出るときは3人くらいだった。多分フロアごとで管理しているのだと思った。(夜、上のフロアの電気が増えていったから)
- ・弁当を取りに行くときは会釈程度、男女年齢は様々、子供は見えなかったが声が聞こえたので親子で入っている人もいたみたいでした。
- ・出所時に枕カバー・上下シーツ・タオル・バスマットは感染性廃棄物として全部処分
- ・弁当は3食出で、途中薬も頼んだがすべて無料。(費用はいくらくらいになるんだろう???)



感染症法は、感染症の感染力や症状の重さによって「1~5類」「新型インフルエンザ等」に分類。新型コロナは、結核や重症急性呼吸器症候群(SARS)などの「2類」に相当する位置付け。

5類になれば、保健所の入院調整などはなくなり、就業制限による社会活動の影響も軽減されますが、実際にかかって家族や会社に迷惑かけないようにするとすると、インフルエンザのような治療薬が早く出来てほしいと願うばかりでした。

ロータリーの歴史

ポリオフリーへの闘い：そのルーツ

1979年、ロータリーはフィリピンで600万人子どもにポリオの予防接種をするプロジェクトを開始。この取り組みの成功を受け、ロータリーはポリオ根絶を組織の最優先目標に掲げました。

1979年9月29日、フィリピンのマカティのグアダルーペ・ヒエボ地区にある保健センターで、ボランティアによる児童への経口ポリオワクチン投与が行われました。マニラ都市部でのこの活動は、ロータリアンとフィリピン保健省の代表者が手配しました。

当時のジェームス L. ボーマー会長が最初のワクチンを子どもに投与し、フィリピンのポリオ予防接種活動を開始。これが、ロータリーの「保健、飢餓追放および人間性尊重 (3-H) 補助金」プロジェクトの第1号となりました。

この活動に先立ち、ボーマー会長とフィリピン保健省のエンリケ M. ガルシア長官が、760,000米ドルをかけて数年間で600万人の子どもにポリオ予防接種を行うという国際ロータリーとフィリピン政府の合意書に署名しました。

1993年に行われたインタビューで、ボーマー会長はフィリピン訪問の様子を振り返っています。このインタビューの中でボーマー会長は、ある子供にワクチンを投与した後、横からその子の兄が会長のズボンを引っ張り、「ありがとう、ロータリー」と言ったという逸話について語っています。

このプロジェクトの成功がきっかけとなって、「ポリオのない世界」をつくるのがロータリーの最優先事項となりました。ロータリーは1985年にポリオプラス・キャンペーンを発足させ、1988年にはGPEIの発足メンバーとなりました。ロータリーとパートナー組織の懸命な取り組みにより、経口ポリオワクチンの投与を受けた子どもの数は、全世界で25億人以上に上ります。

(R I / HP より)

ロータリーの特別月間  
9月  
・ 基本的教育と識字率向上月間  
・ ロータリーの友月間  
(日本独自の月間)

前回の例会 (9/6) 報告

点 鐘 飯田 貴之 会長エレクト

出席報告

会員総数 28 名 出席規定除外数 3 名  
出席者 15 名 出席率 55.56 %  
8月23日 確定出席率 73.08 %

来訪ロータリアン

寺内忠正君 (銚子RC)

欠席者 12名

メイクアップ

網中君 (9/10ガバナー補佐顔合わせ会)

スモールコインBOX 小計 ¥ 1,400-  
累計 ¥ 15,150-  
ニコニコBOX 小計 ¥ 3,000-  
累計 ¥ 35,000-

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp) URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 石毛園子 副会長 森はるみ 幹事 飯田貴之

R. I 第2790地区

クラブ広報・会報委員会 黒田幸一・杉浦 武・石井哲也

表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっぱずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。